

令和4年度 対話集会 議事概要（市民意見のまとめ）

開催日	団体名	人数	場所
6月30日	東兎地区PTA	9	東兎市民センター
7月8日	山田地区民生委員児童委員	9	山田市民センター
7月11日	奥玉地区連合自治会	6	奥玉分館
7月19日	玉地区コミュニティ協議会	8	玉市民センター
7月21日	和田地区コミュニティ協議会	8	和田市民センター
7月22日	カフェつどい利用者	14	玉原 カフェつどい
7月29日	八浜民生委員	8	八浜市民センター
8月3日	荘内中学校区保護者	9	荘内市民センター
8月17日	日比市民センター管内住民	6	日比市民センター
8月30日	田井地区コミュニティ協議会	6	田井市民センター
10月4日	玉原3地区コミュニティ	10	玉原市民センター

合計 93 人

カテゴリ	内容（意見・要望・提案・質問）
学校規模適正化	<ul style="list-style-type: none"> ・小中学校の統廃合が不安だ。 ・校舎には学校としての役割だけでなく、集会所や避難所としての役割もあるため、分散しておく方が良い。 ・子どもが鉾立保育園の閉園に伴い、今春からサンマリン保育園に移った。どうなるかと思っただが、楽しく過ごしており、学校・園にそれなりの人数は必要と感じた。鉾立小学校に入学する際には4人になるようで、人数の少なさに不安を持っている。 ・中学校にサッカー部がないのでクラブチームに入っている。今ある部活すら将来的にできなくなるのは厳しい。転校をしないとその学校の部活動が現在できないため、転校しなくても参加できるようにしてほしい。
公共施設	<ul style="list-style-type: none"> ・鉾立保育園も閉園して間もないが、あっと言う間に荒れている。
人口減少対策	<ul style="list-style-type: none"> ・学校規模適正化の意見が出るのは児童数が少ないからであって、増やす方法はないのか。 ・人口減少について、明石市のようにビジョン、目標を持ち、取り組んで行く考えはないか。
発達障害	<ul style="list-style-type: none"> ・発達障害について、小学校までは手厚い支援が受けられるが、中学校以降は支援がなく不安だ。 ・特別支援学級はあるが、学級に所属するほどでない、ボーダーライン（軽度）の児童へのフォローがない。 ・スクールカウンセラーも常駐ではなく、いくつかの学校を掛け持ちしているだろうから、個人の特性を知らないだろうし、できないことへのフォローも難しいと思う。だが、そういう子ども達への支援は必要であるし、授業をきちんと受けられる環境づくりをしてほしい。 ・社会に出たらフォローがなくなると困るので、そういう特性の有無に関わらず、皆が働きやすい環境にしていきたい。 ・発達障害に関する勉強会は、保育園ではあると聞いたが、小学校の教員の間でもあるのか。ないのであれば、ある方が良いのでは。
対話集会	<ul style="list-style-type: none"> ・対話集会のテーマがよく分からない。案内文に詳細に記載してほしい。そうすればもっと皆に興味を持ってもらえたと思う。 ・他の地域等でも行うのであれば、再度周知の方法を検討いただきたい。
不登校	<ul style="list-style-type: none"> ・不登校の子どもが行ける場所は玉原のわかば学級だけだ。そういう場所を他にもつけてほしい。常設が難しいのであれば、週に数回でもあるとありがたい。
学校の耐震化	<ul style="list-style-type: none"> ・鉾立小学校の耐震化は放っておかれている。
地域資源の活用	<ul style="list-style-type: none"> ・玉野市のイメージ戦略として、今後はどうするのか。 ・海という資源を有効に活用し、お金を生み出せるような取組をしてほしい。わくわくするようなものを少しずつ作ってほしい。

令和4年7月8日 山田地区民生委員児童委員

カテゴリ	内容（意見・要望・提案・質問）
耕作放棄地	・山田地区には耕作放棄地が多い。市民農園ができれば、高齢者の生きがいづくりや、自給率の向上につながる。地域外から人が集まれば賑わいづくりにもなる。いい条件で市がやってくれたらいいと思う。
子ども医療費無料化	・東京23区が子ども医療費の無償化を高校3年生までにしたことを報道で知って驚いた。ますます東京へ人口が集中する。玉野市も是非高校3年生までの拡大を検討して欲しい。
公共交通	・高齢者が運転免許を返納すると、公共交通機関が少なく、シーバスで病院に行っても、帰りの便が少なく、長く待つなど不便。 ・幸福度No.1の埼玉県の取り組みがテレビで紹介されていた。そのような取り組みをしてもらいたい。（さいたま市美園地区でのIオンデマンド交通サービス実証実験のこと）
環境保全	・玉野市は風光明媚な海岸線があるが、山田地区ではソーラーパネルで景観を害している。また土砂崩れが起きないか不安である。自然環境を守るような条例が必要だ。 ・沼地区への入り口に設置されたソーラーパネルは特に危険性を感じる。土砂崩れが起きたら、地区への唯一の道が塞がれてしまう。
少子化対策	・子どもが生まれた際の助成はあるのか？
雇用	・大学進学時に離れた子どもが戻ってこないのは働く場がないからだ。働く場や文化的なところがよくなれば戻ってくる。
学校規模適正化	・後閑小学校は小規模でいい点もあるが競争心がない。山田中に入学し山田小と一緒にになると、後閑小の子の方が馴染めず、不登校になる子が多いと聞く。少人数ならやさしく育つが、たくましく育てるにはある程度の規模が必要ではないか？
人口減少対策	・住んでいるところが良いところということをもっと知らせて欲しい。玉野市の良さに気が付かないまま出て行くと戻ってこない。肯定感を育むことは重要なこと。良い思い出があれば、いったん離れても戻ってくる。
公共施設	・旧後閑保育園は草むらになっている。跡地の活用を考えてもらいたい。
学校規模適正化	・学校の統廃合を進めている途中だと思うが、通学距離が長くなるのでは、と不安に思っている人は多い。少しずつでもいいので、情報を提供して欲しい。
高齢者	・高齢者のひきこもりが多い。
自治会活動	・カイトラス（旧雇用促進住宅）の入居者が町内会で把握できない。雇用促進住宅のときは管理人がいて、入居者の把握もできたし、交流もあった。今は関わりがなく、どんな人がいるかも分からない。

令和4年7月11日 奥玉地区連合自治会

カテゴリ	内容（意見・要望・提案・質問）
河川管理	<ul style="list-style-type: none"> 自治会で川の清掃活動をしていたが、高齢化が進み、できなくなってきている。シルバー人材センターを使うなどの対応してもらえないか。
自治会活動	<ul style="list-style-type: none"> 市民センターでのコピー代について、奥玉は自分たちの負担でやっている。他のコミュニティでは費用負担がないところもあると聞く。 自治会は財源不足で困っている。 町内会長などのなり手が少ない。
市民ホール	<ul style="list-style-type: none"> 市民ホールを建設してほしい。
クリーン作戦	<ul style="list-style-type: none"> クリーン作戦の参加者が減少している。市職員に月1度ぐらい草抜きをしてほしい。
消費生活問題研究協議会	<ul style="list-style-type: none"> 消費生活問題研究協議会は八浜と奥玉だけが活動している状況となっている。この状況について市はどのように考えているのか。
公共施設	<ul style="list-style-type: none"> 公民館の建て直しをしてほしい。 玉認定こども園の建て替え予定はないのか。
リサイクル	<ul style="list-style-type: none"> 古布を市民センターまで持っていくのは遠い。日にちを決めてここで（奥玉分館）で集められるようにしてもらえないか。
市民病院	<ul style="list-style-type: none"> 新病院の午後診療についての検討状況は。
情報発信	<ul style="list-style-type: none"> 渋川の駐車場が有料になった。そうした情報についてはもう少しオープンにしてほしい。
道路	<ul style="list-style-type: none"> 自転車道の舗装がガタガタだ。海沿いの道も歩道の段差が大きい。
生涯学習	<ul style="list-style-type: none"> 中央公民館で行われているさまざまな教室は、初めて入るのは敷居が高い。初心者でも入りやすいカルチャー教室のようなものがあればいい。

令和4年7月19日 玉地区コミュニティ協議会

カテゴリ	内容（意見・要望・提案・質問）
給食センター	<ul style="list-style-type: none"> ・食物アレルギーの対応について、牛乳を加熱した場合は問題ない児童もいる。9月以降はパンの中に牛乳が入っているとして一切食べられなくなる。柔軟な対応はできないのか。
市民ホール	<ul style="list-style-type: none"> ・市に市民会館がないことが考えられない。若い人に文化を感じる機会を増やしてほしい。大きいホールでなくてよい。10年以内にはどうかしてほしい。
市民病院	<ul style="list-style-type: none"> ・出産に対する不安の声を回りで聞く。 ・夜に子供が熱を出したら日赤に行けと言われる。子育てに不安があるのはわかる。
道路	<ul style="list-style-type: none"> ・玉地区の道路について、白線が消えている。通学路のあたりだけ少し引き直してくれたが、予算がないからできないと言われた。
結婚支援	<ul style="list-style-type: none"> ・玉地区は空き家も増える中で、祖父母が住んでいた住居を修繕したうえで、その孫が入居したいとするお話を聞いたことがある。結婚新生活支援事業補助金の申請には、そうした場合には住居の名義変更の必要があると言われたらしいが、家族がいると簡単には変えられない。
学校規模適正化	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校がなくなると過疎化が進む。 ・孫が山田小学校に通学しているが、山田中学校は全体で60人程度と生徒数が非常に少ない。息子は学校においても一定の競争が必要であると考えてるので、競争がないところには行かせられないと言っている。
鳥獣被害	<ul style="list-style-type: none"> ・イノシシ対策に力を入れてほしい。まちなかでもイノシシを見るようになっており、児童の登下校など不安だ。
市町村合併	<ul style="list-style-type: none"> ・岡山市や倉敷市との合併を考えていないのか。
人口減少対策	<ul style="list-style-type: none"> ・子供が高校に入学するころに玉野から出て行く家庭が多いように感じる。人口流出を食い止める施策ができないか。中学生までの医療費無料化はありがたい。

令和4年7月21日 和田地区コミュニティ協議会

カテゴリ	内容（意見・要望・提案・質問）
河川管理	・川の清掃活動をしている。草や土の撤去が重労働となっている。土木課に対応依頼したが断られた。土木と連携した取組ができないか。
公共交通	・和田保育園のところまでシートクが来るよう要望したが断られている。和田保育園の駐車場を待機所としてはどうか。
公園管理	・保育園下の公園の草刈りを自分たちでしているが、高齢化などもあり厳しくなっている。
老人会	・老人会の会長の引き受け手が少ない。会員も減少している。老人クラブの会長になるとさまざまな宛て職があり、ひとりにかかる労力が大きい。人材不足だ。
生涯学習	・社協でパソコン教室をしているが令和4年度で終了と言われた。続けてほしい。 ・本当に残すべきかどうか、市が市民を巻き込んでいい知恵を出すようにするべきだ。
人口減少対策	・子供が高校生になるぐらいのタイミングで転出する人が多い。高校に通うには利便性が悪いのが理由と考える。 ・3世代同居ができるようなまちづくりをしてほしい。 ・宅地造成をしてはどうか。
道路	・岡山へのアクセスを良くしてほしい。荘内に道路がもう一本つくり、アクセスが良くなれば和田に住む人が増える。
空き家・相続	・空き家対策・相続の問題については、市民の困りごとに市がもっと関わってほしい。法律が問題になるのであれば国に働きかけを行ってほしい。

令和4年7月22日 玉原カフェつどい利用者

カテゴリ	内容（意見・要望・提案・質問）
子育て世代の支援	・このカフェつどいは高齢者の居場所づくりとして、玉野第1号で立ち上げた。若い方も気楽に立ち寄れるカフェにしていきたい。保健師や子育て関係の部署と協力してやっていけないかと考えている。子育てで悩む家庭も多い。
地区活動の支援	・現在現役ではなくなった管理栄養士や薬剤師、看護師で相談会をやっている。そうした活動についてPRしてほしい。
公共交通	・玉原小学校前をシーバスが通るようにできないか。車を手放す人も多くなっている。
公共施設	・玉原幼稚園の管理がされていない。
民間病院	・玉原に病院がないのが不安だ。行政として誘致するような取組をしてほしい。地域の利便性を考えてほしい。
市民病院	・産婦人科の設置は。午後診療は。
駐車場整備	・駐車場がないから店がやっていけないと思う。商店の前に駐車場がないから店が撤退した。市として駐車場の整備をするべきだ。
公共施設	・玉原市民センターを交番の横に建設してほしい。
防災	・1丁目では災害行政無線の音声聞こえない。向きを変えるなどしてほしい。
新たな市の取組	・新しい玉野の未来像について、キャッチフレーズを作り広報して元気がでるような宣伝をしてほしい。 ・自然エネルギーを使ったまちの設計をするなど元気の取組を。
表彰	・親水公園に毎日ごみ拾いをしている人がいる。市役所で調べて表彰してはどうか。
学校規模適正化	・小中学校の統廃合の計画は。

令和4年7月29日 八浜民生委員

カテゴリ	内容（意見・要望・提案・質問）
産業振興	・造船以外の産業が育っていない。
市民病院	・市民病院の午後診療をどう考えているか。
防災	・海側は防災対策がされてきた。八浜は川の氾濫により床上浸水した。護岸のかさ上げによる対策はしてくれたが、淡水湖の水位についてみんなが心配している。 ・波知は何十年も災害がなく、危機感がない。避難場所も選定中。要援護者の支援体制についてもこれから。市からの情報は75歳以上の住人は記載されているが、新興住宅地等については把握できない。市は個人情報の保護を考えすぎだ。情報提供をもう少し行ってほしい。
市職員	・認知症サポートの研修を市職員も受講し、高齢者の理解を深めてほしい。
福祉	・後見人の養成講座の広報について、広報紙を見ない人が多いので、その方法について考えてほしい。
市民センター	・市民センターが貸し館のみをしているところになり、相談にいくところではなくなった。証明書を発行する案が出ているのであれば、これを契機にセンターが市民にとって身近な存在となり、相談などできる場所にしてほしい。
市民サービス	・自治会から市に情報の届け出をする際、一つの窓口届け出すれば、関係部署に情報が行くようにしてほしい。
市職員	・行政のことが分かる人がコミュニティにいると助かることがある。市職員が自分の住んでいるコミュニティに意識を持ってほしい。
協働	・自治会の役員は孤立することが多い。経験豊かな人に気軽に相談出来る場がほしい。
空き家バンク	・空き家バンクを知らない人が多いので、周知を積極的に行ってほしい。
観光	・築港商店街に設置された作品が良かった。ああいう作品があれば観光客は増加すると思う。
農業	・大崎には「梨山」がある。高齢化、後継者不足が課題だ。梨を作りたい人がいれば紹介してほしい。

令和4年8月3日 荘内中学校区保護者

カテゴリ	内容（意見・要望・提案・質問）
子育て	<ul style="list-style-type: none">・玉野に引っ越してきた理由は妻の実家があるから。親族が多く、頼れる相手がいた。ソフト面での支援が大事だ。・身内がない人にとってすぐ保育園に入園できる環境は重要だ。・医療費無料化も助かっている。無料化になる年齢を延長してほしい。
公共交通	<ul style="list-style-type: none">・シーバスとJRがうまくつながるといい。・シータクの定期券のようなものがあれば良いと思う。ペイペイ、スイカを使えるようにしてほしい。
学校規模適正化	<ul style="list-style-type: none">・説明会の日程の広報をしっかりしてほしい。
雇用	<ul style="list-style-type: none">・若い世代の就職先が増えるといい。
職場訪問・仕事体験	<ul style="list-style-type: none">・県が行っている「県庁子ども参観日」のような取り組みを市でもしてほしい。
通学	<ul style="list-style-type: none">・横田公園から小学校まで通学に1時間ぐらいかかるのが子どもにとって苦痛になっている。・通学路にトイレが少ないので困っている。・倉敷では通学の際のバス利用ができる通学距離数が5kmとなっており、玉野よりも長い。玉野はより短い距離でもバス利用できるというのをPRしてはどうか。
北体育館	<ul style="list-style-type: none">・北体育館はどうにもならないのか。地域の高齢者が利用していたが、行き場が無くなっている。
市民センター	<ul style="list-style-type: none">・市民センターの利用料が安価で助かっている。存続や修繕のためなら値上げしても良い。
障害	<ul style="list-style-type: none">・障害のある児童が通える施設が少ない。早い時期に療育が行われることの大切さを実感しているが、検査だけでも半年かかると言われたりする。
病院（産婦人科）	<ul style="list-style-type: none">・市内で出産ができるようにしてほしい。

令和4年8月17日 日比市民センター管内住民

カテゴリ	内容（意見・要望・提案・質問）
玉野まつり	<ul style="list-style-type: none"> ・来年玉野まつりを実施するのであれば、参加団体の意見を聞いたうえで実施するようにしてほしい。
団体補助	<ul style="list-style-type: none"> ・地踊り保存会は無形文化財の団体であり、各地区から応援依頼がある。さまざまな出費がある。こうした団体にいくらかでも補助が願えたらと思う。
港湾	<ul style="list-style-type: none"> ・日比港について（市が備南開発に貸している多度津フェリーの跡地の件だ）、栈橋は昔のままであり、港門はさびている。10年前には県が1万トンのバースの整備をすることになったら市も検討するとのことであった。
渋川	<ul style="list-style-type: none"> ・マリンホテル前の公園に、海水浴以外でも利用できるよう遊具を設置してほしい。深山公園は大きい子向けなので、渋川は幼児向けにしてもいいかもしれない。 ・渋川はゴミ箱が1か所しかないので、自動販売機のところにいろいろなゴミが詰め込まれている。トイレも汚い。授乳スペースやおむつ替えをするところもない。駐車場料金を払っているのに。民間業者が入ってテコ入れされた感じがしない。 ・駐車場は夕方の出庫に時間がかかっている。事前精算できればよい。
歩道橋	<ul style="list-style-type: none"> ・市民センター前の歩道橋の工事があったが、塗装のみであった。羽根崎側の階段には隙間が開いていて子供が怖がっている。

令和4年8月30日 田井地区コミュニティ協議会

カテゴリ	内容（意見・要望・提案・質問）
子育て	<ul style="list-style-type: none"> 田井地区は子どもが多い。雨の日や暑い日に、屋根があるような遊ぶ場所がほしい。高梁市図書館のように机や椅子、ちょっとした遊具があるといい。
市民会館	<ul style="list-style-type: none"> 市民会館がなくなり、イベントをする場所がない。荘内公民館は少し狭い。市民会館を宇野駅あたりの立地の良いところに建設してほしい。
失語症のサロン	<ul style="list-style-type: none"> 認知症の啓発活動をしている。市の支援を手厚くしてくれている。失語症についても活動しており、サロンを立ち上げている。こちらについては市の反応が鈍い。サロンの周知や参加促進についてももう少し協力してほしい。チラシの配布依頼をしたがいつのまにか無くなっていた。広報紙などでも協力してほしい。
人口減少対策	<ul style="list-style-type: none"> 明石市は高3まで医療費無料化、保育料無料、公共施設への入場料無料など子育て支援が充実している。その結果12年間で人口が1.7倍になった。市長は少子化対策をずっとされてきた方なので期待している。
学校規模適正化等	<ul style="list-style-type: none"> 学校が無くなったところに人は来ない。学校規模適正化の説明会をしているが、開催されていることをみんな知らない。学校単位で説明会をすとか、保護者メールで開催通知をすとか周知してほしい。学校規模適正化についてはゆっくり進めるべき。適正化に関するアンケートを市民センターで行っているが、取りに行っても書かない。児童生徒には切磋琢磨が必要だというのが、その結果不登校児童が増えている。市独自の魅力ある学校づくりをしてほしい。自然を活かした授業をしてほしい。他市で不登校になっている児童生徒を受け入れるとか公立でフリースクールをやるとか、フットワークの軽いこともできるはずだ。
移住定住	<ul style="list-style-type: none"> クリエイターのような移住者に家を貸すのはいやだという大家がいる。うのづくり以外にも移住を相談する団体がいた方が良くはないか。受け皿がいろいろあってもいいと思う。
自転車のまちづくり	<ul style="list-style-type: none"> 海沿いを自転車で走るようなイベントができたらいいと感じる。
学校の制服等	<ul style="list-style-type: none"> LGBTQに配慮した学校づくりが必要だ。学校のトイレが男子と女子に分かれているが、不登校の一つの原因になっていると思う。誰でも入れるような多目的ルーム（トイレ）を作ってほしい。小学校も多様性の時代であると言うことを親子共々認識するようにしてほしい。また、制服や水着も柔軟に選べるようにしてほしい。今のニーズに合ったものにしてほしい。

カテゴリ	内容（意見・要望・提案・質問）
市営住宅集会所	<ul style="list-style-type: none"> ・市営住宅の集会所の下水道料金を減免してほしい。あまり使用していないのに料金が高い。高齢者サロンを開くなどの取り組みもしている。集会所の管理人に報酬を出してくれれば、それをあてても良いと考えるので検討してほしい。
学校規模適正化	<ul style="list-style-type: none"> ・小中学校の統廃合を行うと、先生が見る生徒の数が増えることになる。 ・小学校がなくなると地域の元気がなくなる。 ・複式学級について教育委員会はいい話をしないが、複式学級のある後閑小の校長が言うには、教育委員会は複式学級の状況を見に来たことはないし、困ったことがあるか聞かれたこともない。複式学級でも十分な教育は出来るとのことだ。 ・説明会で、文部科学省の言い分ばかりを話していたが、例えば「玉野市で少人数だとどんなデメリットがあるのか」といったことも話してほしい。若い人、高校生が集い、こういう市にしたいという声を聞いてほしい。 ・統廃合について広報が徹底されていない。アンケートを取っていることを知らない。保護者もアンケートが統廃合につながることを知らない。みんなに知らせる努力をしてほしい。 ・山陽新聞に「銚立小が廃校になったら文化遺産として残す」という市長の発言が掲載された。実際には廃校については言及していないのに山陽新聞が引っかかり回している。 ・統廃合ありきの説明会だった。アンケートは統廃合のためのものだった。アンケートが偏っている。小学校入学前の子のいる保護者に聞いてほしい。小学校と中学校は別々に考えてほしい。 ・統廃合についてはもう少しゆっくりと考えてはどうか。意見を広範囲に聞いてほしい。 ・説明会になぜ教育委員会しか来ていないのか。市をデザインするぐらいのテーマだ。定員も50人と少ない。地域からも意見を聞いてほしい。意見を言える状況ではない。子どもたちからすると、自分たちのことを大人がしっかりと考えてくれたことが重要だ。 ・小学校を残したところは人が増える傾向にあるという。 ・市長が就任してすぐに統廃合の話がでてきたが、市長は統廃合についてどう考えているのか。
人口減少対策	<ul style="list-style-type: none"> ・市長の経歴から考えて、人口減少対策への取り組みを期待している。
草刈り	<ul style="list-style-type: none"> ・市内全体、まちが寂れた感じがする。まちに立ち枯れの草が生えている。住民がやるにも限界があるので、思い切って市が取ってくれたら元気になる。まちがきれいなところには勢いがある。